



二所一関



前相撲	序ノ口	序二段						三段目						幕下		十両	幕内
	西 9	西 65	西 63	西 61	東 59	東 8	東 3	東 72	西 67	西 55	東 46	東 38	東 25	西 55	東 30	東 4	西大関 大の里
西勢郷	山田	澁谷	総勢山	阿見大心	足立	古田	谷口	羅漢児	貴正道	藤宗	今村	林龍	麒麟龍	麟虎	花の海	白熊	大の里
	2 5	3 4	2 5	4 3	2 5	6 1	3 4	5 2	3 4	4 3	3 4	4 3	6 1	3 4	4 3	9 6	10 5

一月場所結果

前相撲		序ノ口		序二段						三段目						幕下		幕内	
		東 17	東 7	東 86	東 82	西 80	西 33	西 27	西 10	東 61	西 38	西 36	東 29	西 22	西 4	東 44	東 23	西 17	東大関
住吉	内間	西勢郷	山田	総勢山	足立	澁谷	阿見大心	谷口	貴正道	今村	羅漢児	藤宗	古田	林龍	麟虎	麒麟龍	花の海	白熊	大の里

三月場所新番付

大の里苦戦の場所が続く

大関二場所目として挑んだ大の里。東京場所では 2 連覇を達成しており、今回も期待は高いまま迎えた初日でまさかの黒星。その後も乗り切れずに序盤で 3 敗と苦しい星勘定になった。後半盛り返して、「大関の勝ち越し」と師匠が厳命している 10 勝に何とか乗せた。場所後は師匠と入念なミーティングの末、稽古始めから土俵で番数をこなす姿があった。豊昇龍の横綱昇進は大きな刺激になっているはず。二場所続いた借りは大阪できっちり返す。



白熊、9 勝で幕内返り咲きへ

怪我もあり負け越しが続いた白熊。場所前は師匠との激しい稽古が定番化しているが、今回は稽古後の師匠が「白熊は調子が良い。期待出来るぞ」と予言。その通りに重さと圧力を活かした相撲が続き見事 9 勝を挙げた。滑り込みで再入幕も確定。今場所も稽古を重ねて三賞を狙ってほしい。



麒麟龍が 6 勝で幕下復帰

昨年の後半から本場所で勝ちに恵まれなかった麒麟龍がうっぶんを晴らす 6 勝。勝った相撲も完璧な内容が多く、確実に自力を付けてきた。不調な時もコツコツと稽古とトレーニングに励み、その姿勢は力士達のお手本。師匠も高く評価している。身体も大きくなり、中学高校の先輩、大の里と白熊に追いつき追い越せと期待は高まるばかりである。



新弟子が 2 人入門

内間 悠天（うちま はるま）
沖縄県国頭郡伊江村出身。15 歳。伊江中学出身。
185cm150kg
住吉 侑真（すみよし ゆうま）
愛知県西尾市出身。15 歳。柏第二中学出身。168cm100kg
中学校を卒業したばかりの初々しい 2 人が入門しました。これから応援よろしく願いいたします。

二所ノ関親方の総評コーナー！

大の里は前半で 3 敗。厳しいスタートから 10 番勝ってギリギリ責任は果たしたかと思いますが、スタートの躓きがなければ優勝争いにも食い込めたはず。今後の課題になるかと思っています。白熊が場所前から調子も良く、本場所でも良い相撲が取れました。勝ち越しから 1 つ白星が増やせた事も大きい成長です。力強さプラス精密さが出来れば幕内でも充分通用します。麒麟龍も稽古熱心で部屋でも際立っています。予想通りの大勝ちです。古田も体重を増やして、今まで通り稽古をすれば関取も夢ではありません。この 2 人の課題は体重ですので、2 人を見かけた皆様は是非とも食事を食べさせてください（笑）大阪も全員勝ち越し目指して、稽古に励みます。応援よろしく願いいたします。

三段目でバチバチの出世レースが展開される

三段目では林龍が自己最高位で見事 4 勝、藤宗も勝ち越し、羅漢児は 5 勝を挙げた。更に 6 勝した古田も三段目入り、三月は三段目の上位に名を連ねる。出遅れた力士達も巻き返して燃えており、幕下を目指す若手達のバチバチの出世レースが稽古場を活気づけている。このライバル関係がワンランク上の幕下で巻き起これば、関取が大量誕生する予感。

